

2016 年度学部生全学年対象 学修活動に関するアンケートの結果（報告）

IR センター教育情報分析室・FD 委員会

I. アンケートの概要

2017 年 1 月に学部生全学年を対象にユニパのアンケート機能を用いて実施した。アンケートは、回答者の属性(学年、学科)、東北福祉大学の教育に対する満足度(学習及び学生生活支援)、大学及び所属学科に対する満足度、学士力・教育目標の達成と意欲の伸び（以下「学士力等の伸び」と表記）、学修行動時間、大学生活における不安や悩み、資格・免許取得と卒業後の進路(4 年生者のみ回答)に関する項目より構成されている。全体で 941 名の回答が得られ(回答率 16.76%)、学年別では 1 年生 514 名(34.78%)、2 年生 178 名(12.62%)、3 年生 126 名(9.71%)、4 年生 123 名(8.70%)であった。

II. 全体の傾向

1. 回答者の属性

回答者の学年別の学科構成を表 1 に示す（%は回答者総数に対する割合）。

表1 学科と学年

		1年生	2年生	3年生	4年生	全学
社会福祉学科	人数	198	56	39	36	329
	%	38.52%	31.46%	30.95%	29.27%	34.96%
社会教育学科	人数	12	4	9	6	31
	%	2.33%	2.25%	7.14%	4.88%	3.29%
福祉行政学科	人数	9	6	3	1	19
	%	1.75%	3.37%	2.38%	0.81%	2.02%
福祉心理学科	人数	62	19	17	21	119
	%	12.06%	10.67%	13.49%	17.07%	12.65%
産業福祉マネジメント学科	人数	23	8	9	6	46
	%	4.47%	4.49%	7.14%	4.88%	4.89%
情報福祉マネジメント学科	人数	65	5	10	0	80
	%	12.65%	2.81%	7.94%	0.00%	8.50%
子ども教育学科	人数	0	0	22	36	58
	%	0.00%	0.00%	17.46%	29.27%	6.16%
教育学科初等教育専攻	人数	25	55	0	0	80
	%	4.86%	30.90%	0.00%	0.00%	8.50%
教育学科中等教育専攻	人数	6	5	0	0	11
	%	1.17%	2.81%	0.00%	0.00%	1.17%
保健看護学科	人数	40	6	9	3	58
	%	7.78%	3.37%	7.14%	2.44%	6.16%
リハビリテーション学科作業療法 学専攻	人数	1	1	3	1	6
	%	0.19%	0.56%	2.38%	0.81%	0.64%
リハビリテーション学科理学療法 学専攻	人数	60	1	1	1	63
	%	11.67%	0.56%	0.79%	0.81%	6.70%
医療経営管理学科	人数	13	12	4	12	41
	%	2.53%	6.74%	3.17%	9.76%	4.36%
全学	人数	514	178	126	123	941
	%	100%	100%	100%	100%	100%

注) 社会教育学科 1 年生と 2 年生のデータは、入力ミスか故意が疑われるが、ありうるのでそのまま用いている。

2. 東北福祉大学の教育に対する満足度

満足度に関する項目は「満足、やや満足、やや不満、不満」の4件法にて回答を求めたが、それに加えて学習に関する項目には「取り組んでいない」、学生生活支援に関する項目では「利用していない」という選択肢を設けた。各項目での「取り組んでいない」「利用していない」という回答について集計を行った結果を表2、表3に示した。結果、学習に関しては全学年で海外留学や地域・国際交流に関して取り組んでいないという回答が多いことが明らかとなった。また、学習及び学生生活支援で共通に1・2年生においてキャリアに関する事柄について取り組みや利用が低いことが明らかとなった。

表2 大学での学習の満足度項目において「取り組んでいない」と答えた人数と割合

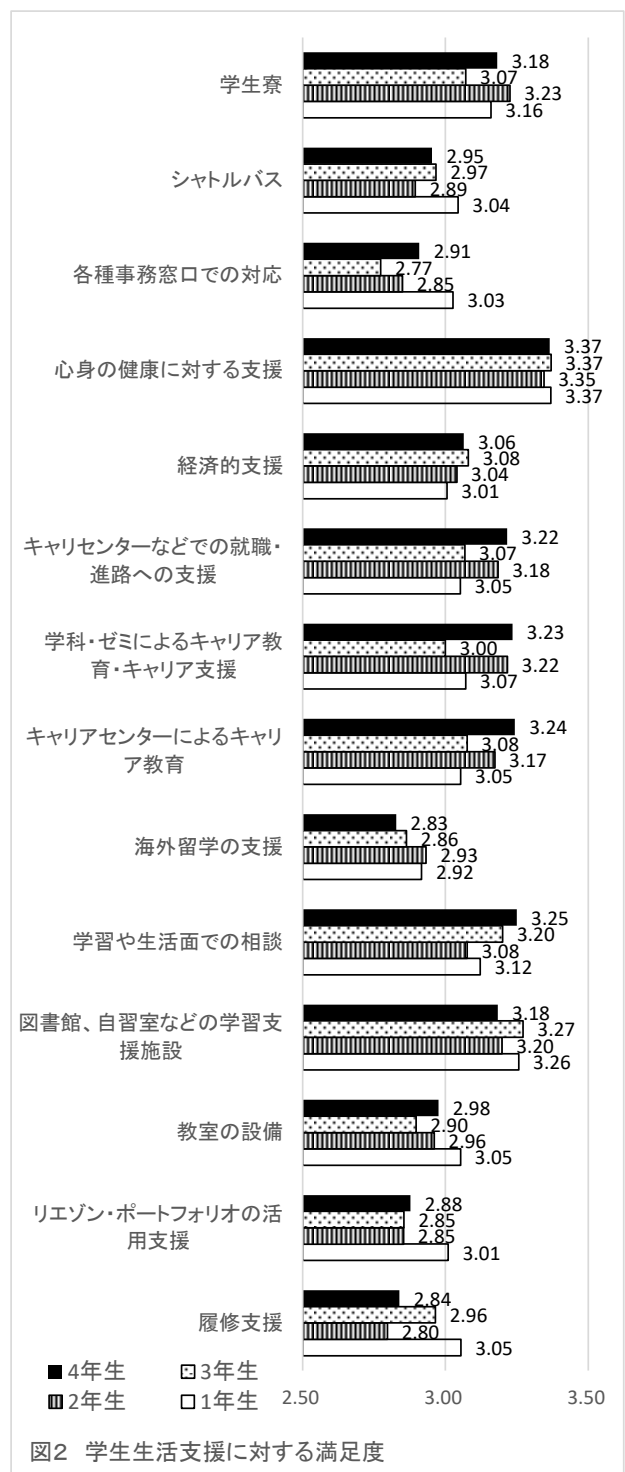
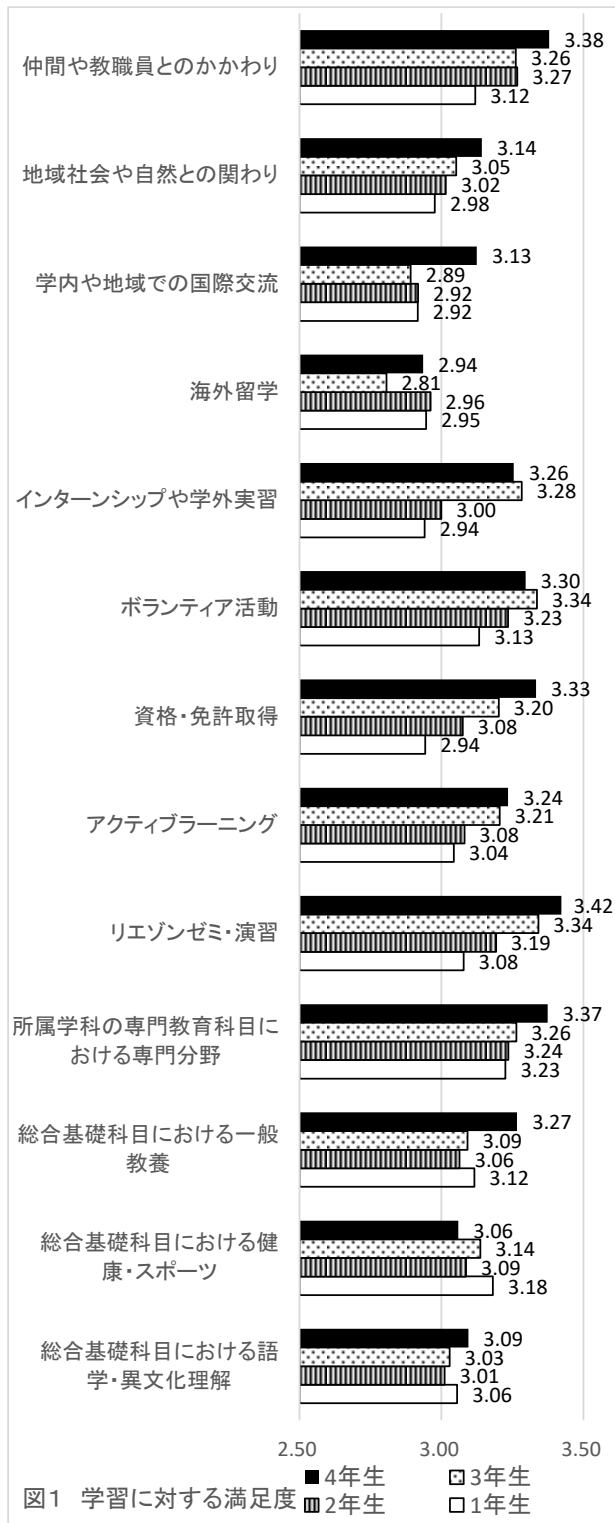
		総合基礎科目における語学・異文化理解	総合基礎科目における健康・スポーツ	総合基礎科目における一般教養	所属学科の専門教育科目における専門分野	リエゾンゼミ・演習	アクティブラーニング	資格・免許取得	ボランティア活動	インターンシップや学外実習	海外留学	学内や地域での国際交流	地域社会や自然との関わり	仲間や教職員とのかわり
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
1年生	人数	8	7	6	5	5	18	146	162	278	384	322	168	20
	%	1.56	1.36	1.17	0.97	0.97	3.50	28.40	31.52	54.09	74.71	62.65	32.68	3.89
2年生	人数	5	16	5	0	1	5	18	29	80	126	105	49	2
	%	2.81	8.99	2.81	0.00	0.56	2.81	10.11	16.29	44.94	70.79	58.99	27.53	1.12
3年生	人数	22	31	17	1	0	9	12	22	27	95	80	49	4
	%	17.46	24.60	13.49	0.79	0.00	7.14	9.52	17.46	21.43	75.40	63.49	38.89	3.17
4年生	人数	7	6	3	0	0	4	6	15	29	92	75	32	2
	%	5.69	4.88	2.44	0.00	0.00	3.25	4.88	12.20	23.58	74.80	60.98	26.02	1.63
合計	人数	42	60	31	6	6	36	182	228	414	697	582	298	28
	%	4.46	6.38	3.29	0.64	0.64	3.83	19.34	24.23	44.00	74.07	61.85	31.67	2.98

表3 大学の学生生活支援の満足度項目において「利用したことがない」と答えた人数と割合

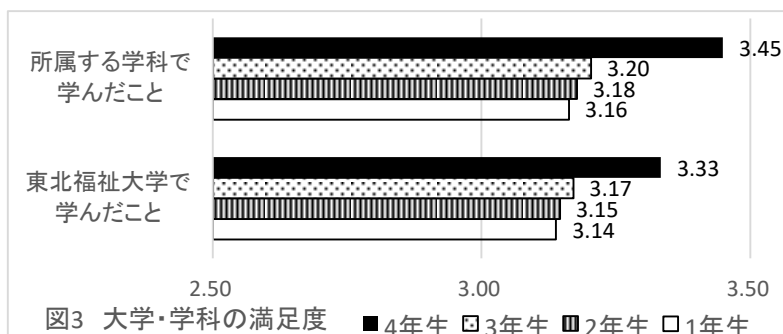
		履修支援	リエゾン・ポートフォリオの活用支援	教室の設備	図書館、自習室などの学習支援施設	学習や生活面での相談	海外留学の支援	キャリアセンターによるキャリア教育	学科・ゼミによるキャリア教育・キャリア支援	キャリアセンターなどの就職・進路への支援	経済的支援	心身の健康に対する支援	各種事務窓口での対応	シャトルバス	学生寮
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
1年生	人数	16	14	3	16	64	370	216	121	285	183	56	61	290	439
	%	3.11	2.72	0.58	3.11	12.45	71.98	42.02	23.54	55.45	35.60	10.89	11.87	56.42	85.41
2年生	人数	6	1	0	1	8	119	74	40	91	53	10	12	102	147
	%	3.37	0.56	0.00	0.56	4.49	66.85	41.57	22.47	51.12	29.78	5.62	6.74	57.30	82.58
3年生	人数	13	16	0	1	11	104	7	8	8	51	7	7	65	112
	%	10.32	12.70	0.00	0.79	8.73	82.54	5.56	6.35	6.35	40.48	5.56	5.56	51.59	88.89
4年生	人数	5	9	1	3	3	94	8	8	12	45	8	3	37	101
	%	4.07	7.32	0.81	2.44	2.44	76.42	6.50	6.50	9.76	36.59	6.50	2.44	30.08	82.11
合計	人数	40	40	4	21	86	687	305	177	396	332	81	83	494	799
	%	4.25	4.25	0.43	2.23	9.14	73.01	32.41	18.81	42.08	35.28	8.61	8.82	52.50	84.91

次いで、各項目での「取り組んでいない」「利用していない」という回答をした者を除外した上で満足度を集計した結果を図1、図2に示す。なお、満足度の得点範囲は1～4であり、得点が高いほど満足していることを示す。

学修に関する満足度では、「学科での専門教育」「ゼミ」に関する項目に対する満足度が高いこと、学年が進むにつれ相対的に満足度が高い傾向が見受けられた。学生生活支援では図書館等の学習施設に対する満足度と健康支援に対する満足度が全学年で高く、全体的には学年間での差異は見られなかったものの特に4年生ではキャリア支援に関する満足度が他の学年よりも高いことが示された。

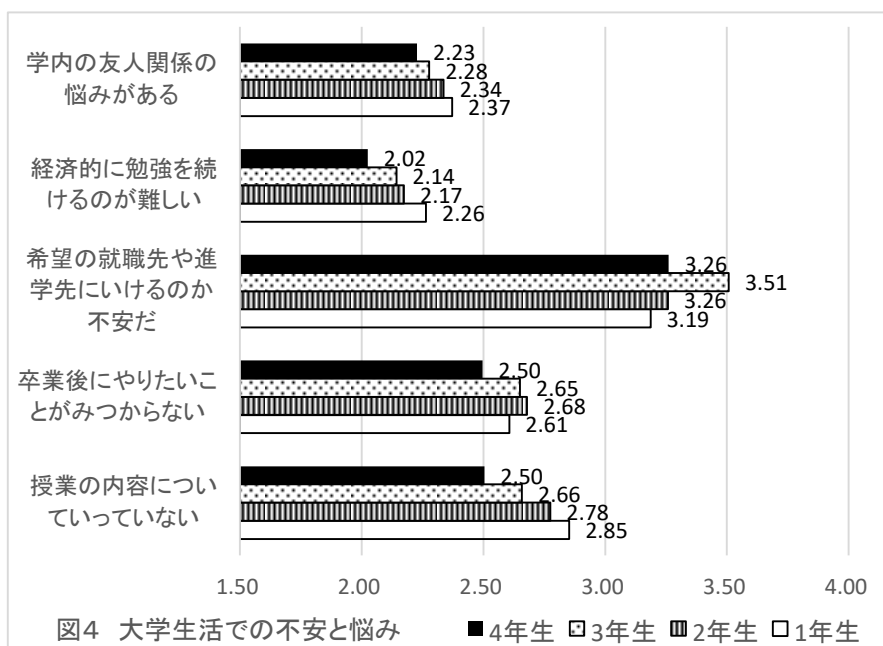


続いて、大学と所属学科に対する満足度を図3にまとめた。特に4年生において他学年よりも満足度が高いことが示された。



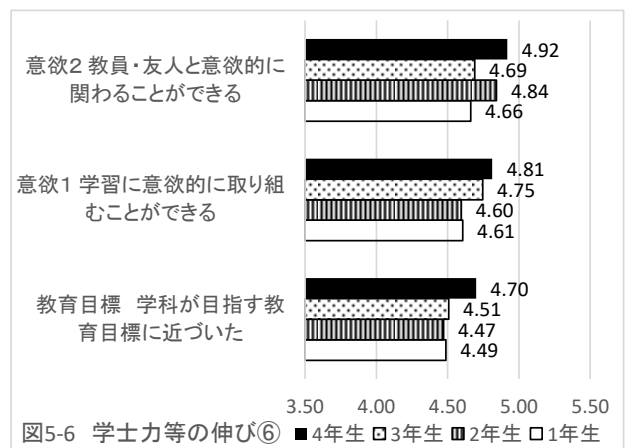
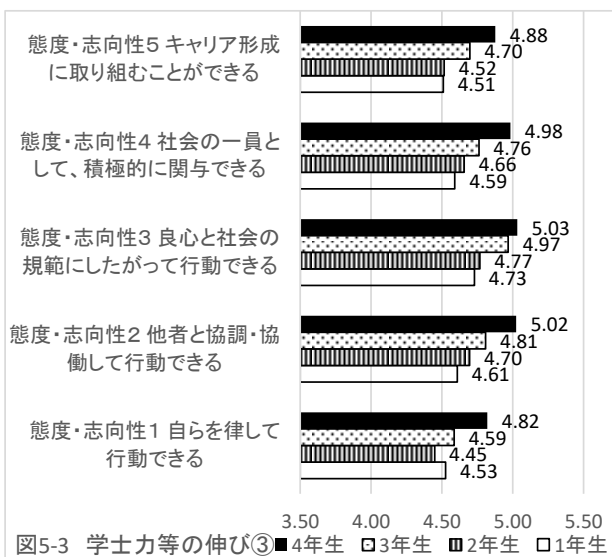
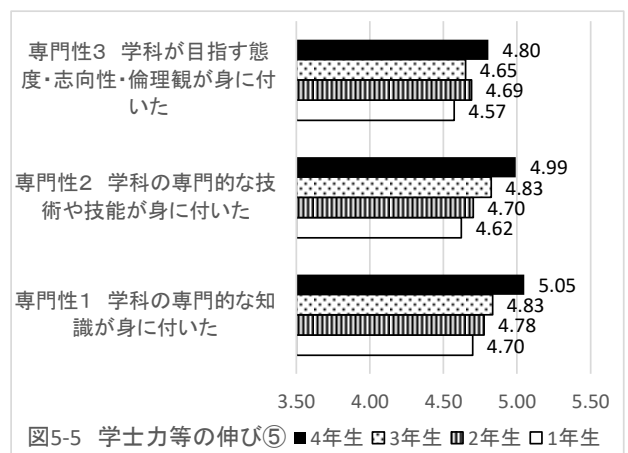
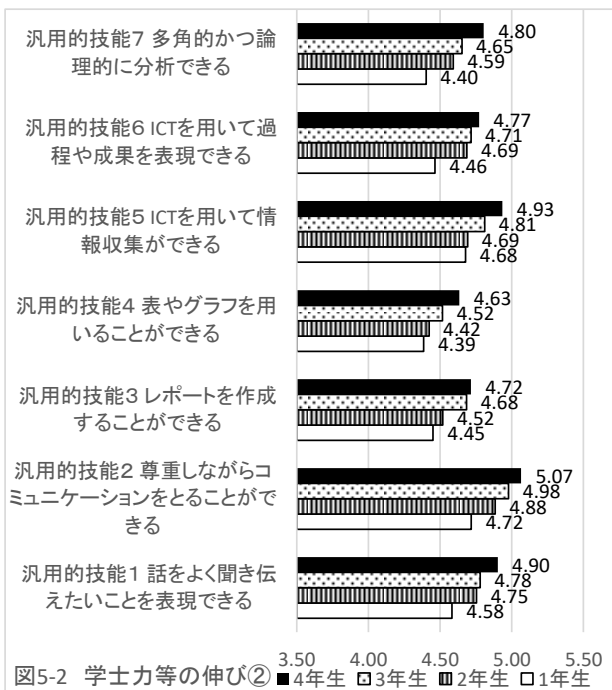
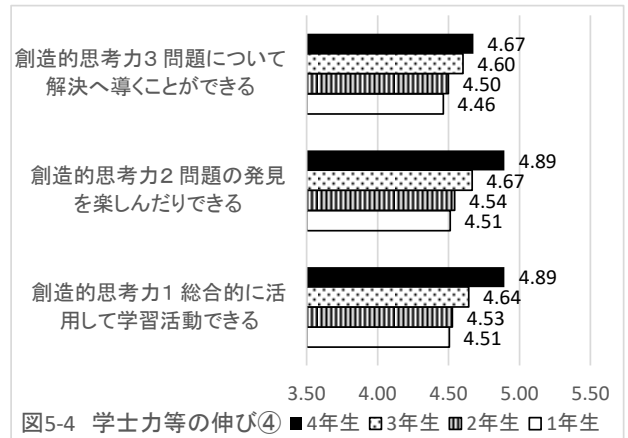
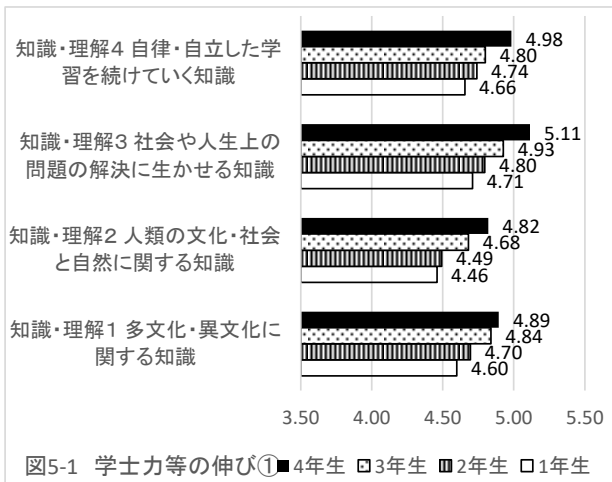
3. 大学生活における不安や悩み

大学生活についての不安や悩みに関する項目の集計経過を図4に示す。なお、回答は「(悩み・不安が大いにあった)」から「全くなかった」までの4件法(得点範囲は1～4)であり、得点が高いほど不安である/悩んでいることを示す。結果、学習についての不安は学年が低いほど感じていること、将来に関する不安・悩みや3年生において特に強くなることが明らかとなった。また、経済面と友人関係については悩み・不安に感じていない者が多いことも明らかとなった。



4. 学士力等の伸び

入学時と比した学士力等の伸びについて、項目のカテゴリごとにまとめたものを図5-1～5-6に示す。なお、回答は項目に示す内容ができるようになったことに対して「非常にそう思う」から「まったくそう思わない」までの6件法(得点範囲1～6)であり、得点が高いほど伸びを示したことを示す。結果、全学年ですべての項目において評定値が4.0を超えており、伸びに関して感じている傾向が示された。その中でも学年間で段階的に伸びの程度が高く示されるようになる項目が多く、すべての項目において4年生が最も高い評定値をつけていたことが明らかとなった。



5. 学修行動時間

1週間当たりの諸活動にあてる時間について表4-1～4-8にまとめた。各項目において割合上位の2つの時間帯を太字にしている。結果、「学年が低いほど授業に出席する時間が長い」(表4-1)「アルバイト時間の長さにはばらつきが大きい」(表4-6)ということが明らかとなり、他の項目では「1時間未満、1時間から5時間台」という回答が多いことが明らかとなった。

表4-1 活動時間:授業に出席する

		1時間未満	1～5時間台	6～10時間台	11～15時間台	16～20時間台	21～25時間台	26～30時間台	31時間以上	合計
1年生	人数	14	52	31	57	110	125	60	65	514
	%	2.72	10.12	6.03	11.09	21.40	24.32	11.67	12.65	
2年生	人数	13	20	12	10	36	33	27	27	178
	%	7.30	11.24	6.74	5.62	20.22	18.54	15.17	15.17	
3年生	人数	6	9	16	28	25	15	6	21	126
	%	4.76	7.14	12.70	22.22	19.84	11.90	4.76	16.67	
4年生	人数	7	66	25	8	3	5	3	6	123
	%	5.69	53.66	20.33	6.50	2.44	4.07	2.44	4.88	
合計	人数	40	147	84	103	174	178	96	119	941
	%	4.25	15.62	8.93	10.95	18.49	18.92	10.20	12.65	

表4-2 活動時間:履修している授業の予習や復習をする

		1時間未満	1～5時間台	6～10時間台	11～15時間台	16～20時間台	21～25時間台	26～30時間台	31時間以上	合計
1年生	人数	122	288	53	18	10	15	3	5	514
	%	23.74	56.03	10.31	3.50	1.95	2.92	0.58	0.97	
2年生	人数	49	89	24	7	4	0	3	2	178
	%	27.53	50.00	13.48	3.93	2.25	0.00	1.69	1.12	
3年生	人数	39	60	22	2	3	0	0	0	126
	%	30.95	47.62	17.46	1.59	2.38	0.00	0.00	0.00	
4年生	人数	57	49	10	4	1	0	1	1	123
	%	46.34	39.84	8.13	3.25	0.81	0.00	0.81	0.81	
合計	人数	267	486	109	31	18	15	7	8	941
	%	28.37	51.65	11.58	3.29	1.91	1.59	0.74	0.85	

表4-3 活動時間:大学の授業・予習・復習以外の学習

		1時間未満	1～5時間台	6～10時間台	11～15時間台	16～20時間台	21～25時間台	26～30時間台	31時間以上	合計
1年生	人数	230	223	32	10	7	6	0	6	514
	%	44.75	43.39	6.23	1.95	1.36	1.17	0.00	1.17	
2年生	人数	70	84	16	2	1	1	2	2	178
	%	39.33	47.19	8.99	1.12	0.56	0.56	1.12	1.12	
3年生	人数	50	53	13	5	1	0	2	2	126
	%	39.68	42.06	10.32	3.97	0.79	0.00	1.59	1.59	
4年生	人数	51	45	16	5	0	2	1	3	123
	%	41.46	36.59	13.01	4.07	0.00	1.63	0.81	2.44	
合計	人数	401	405	77	22	9	9	5	13	941
	%	42.61	43.04	8.18	2.34	0.96	0.96	0.53	1.38	

表4-4 活動時間:部活・サークル活動をする

		1時間未 満	1～5時 間台	6～10時 間台	11～15 時間台	16～20 時間台	21～25 時間台	26～30 時間台	31時間 以上	合計
1年生	人数	201	197	45	24	15	8	6	18	514
	%	39.11	38.33	8.75	4.67	2.92	1.56	1.17	3.50	
2年生	人数	77	63	14	7	5	4	0	8	178
	%	43.26	35.39	7.87	3.93	2.81	2.25	0.00	4.49	
3年生	人数	67	32	9	4	2	3	1	8	126
	%	53.17	25.40	7.14	3.17	1.59	2.38	0.79	6.35	
4年生	人数	73	28	5	4	5	1	1	6	123
	%	59.35	22.76	4.07	3.25	4.07	0.81	0.81	4.88	
合計	人数	418	320	73	39	27	16	8	40	941
	%	44.42	34.01	7.76	4.14	2.87	1.70	0.85	4.25	

表4-5 活動時間:ボランティア活動をする

		1時間未 満	1～5時 間台	6～10時 間台	11～15 時間台	16～20 時間台	21～25 時間台	26～30 時間台	31時間 以上	合計
1年生	人数	357	120	17	7	2	0	4	7	514
	%	69.46	23.35	3.31	1.36	0.39	0.00	0.78	1.36	
2年生	人数	108	50	10	4	1	1	2	2	178
	%	60.67	28.09	5.62	2.25	0.56	0.56	1.12	1.12	
3年生	人数	78	40	4	1	0	0	2	1	126
	%	61.90	31.75	3.17	0.79	0.00	0.00	1.59	0.79	
4年生	人数	81	27	5	3	2	1	0	4	123
	%	65.85	21.95	4.07	2.44	1.63	0.81	0.00	3.25	
合計	人数	624	237	36	15	5	2	8	14	941
	%	66.31	25.19	3.83	1.59	0.53	0.21	0.85	1.49	

表4-6 活動時間:アルバイト・仕事をする

		1時間未 満	1～5時 間台	6～10時 間台	11～15 時間台	16～20 時間台	21～25 時間台	26～30 時間台	31時間 以上	合計
1年生	人数	168	66	84	69	64	36	10	17	514
	%	32.68	12.84	16.34	13.42	12.45	7.00	1.95	3.31	
2年生	人数	41	39	29	29	26	4	4	6	178
	%	23.03	21.91	16.29	16.29	14.61	2.25	2.25	3.37	
3年生	人数	36	14	31	17	15	8	1	4	126
	%	28.57	11.11	24.60	13.49	11.90	6.35	0.79	3.17	
4年生	人数	35	10	22	16	21	9	3	7	123
	%	28.46	8.13	17.89	13.01	17.07	7.32	2.44	5.69	
合計	人数	280	129	166	131	126	57	18	34	941
	%	29.76	13.71	17.64	13.92	13.39	6.06	1.91	3.61	

表4-7 活動時間：新聞やネット上のニュースサイト等で時事問題・社会問題・地域問題等の新しい情報をチェックする

		1時間未 満	1～5時 間台	6～10時 間台	11～15 時間台	16～20 時間台	21～25 時間台	26～30 時間台	31時間 以上	無回答	合計
1年生	人数	230	210	36	17	3	6	5	4	3	514
	%	44.75	40.86	7.00	3.31	0.58	1.17	0.97	0.78	0.58	
2年生	人数	61	85	19	6	0	0	3	1	3	178
	%	34.27	47.75	10.67	3.37	0.00	0.00	1.69	0.56	1.69	
3年生	人数	51	58	11	2	3	0	0	0	1	126
	%	40.48	46.03	8.73	1.59	2.38	0.00	0.00	0.00	0.79	
4年生	人数	45	59	10	2	1	1	1	4	0	123
	%	36.59	47.97	8.13	1.63	0.81	0.81	0.81	3.25	0.00	
合計	人数	387	412	76	27	7	7	9	9	7	941
	%	41.13	43.78	8.08	2.87	0.74	0.74	0.96	0.96	0.74	

表4-8 活動時間：専門教育以外のキャリア形成活動

		1時間未 満	1～5時 間台	6～10時 間台	11～15 時間台	16～20 時間台	21～25 時間台	26～30 時間台	31時間 以上	合計
1年生	人数	395	96	12	3	2	1	1	4	514
	%	76.85	18.68	2.33	0.58	0.39	0.19	0.19	0.78	
2年生	人数	136	38	2	0	1	0	0	1	178
	%	76.40	21.35	1.12	0.00	0.56	0.00	0.00	0.56	
3年生	人数	74	46	5	0	0	0	1	0	126
	%	58.73	36.51	3.97	0.00	0.00	0.00	0.79	0.00	1
4年生	人数	56	39	15	1	2	2	5	3	123
	%	45.53	31.71	12.20	0.81	1.63	1.63	4.07	2.44	
合計	人数	661	219	34	4	5	3	7	8	941
	%	70.24	23.27	3.61	0.43	0.53	0.32	0.74	0.85	

5. 資格・免許取得と卒業後の進路

本項目は4年生のみを対象にしている。結果を表5に示した。資格とは関係ない仕事に就こうとしている者は内定者の2割強であることが示された。

表5 資格・免許取得と卒業後の進路(4年生対象)

	度数	%
取得の資格・免許が必要な仕事に内定・決定	44	35.77
取得の資格・免許を活かせる仕事に内定・決定	28	22.76
取得の資格・免許に関係がない仕事に内定・決定	25	20.33
未内定・未決定	20	16.26
無回答	6	4.88
計	123	

6. 学修行動時間と学士力等の伸びの関連

学年別に学修行動時間と学士力等の伸びの関連をまとめた結果を表6-1から表6-4に示す。各表では有意な順位相関係数が.20を超える箇所を太字としている。2年生では「専門教育以外のキャリア形成活動や就職・進学活動」にかかる時間の多さと創造的思考力を中心とした学士力等の伸びに正の関連が示された。3年生ではボランティアにかかる時間と態度志向性・創造的思考力を中心とした学士力等の伸びに正の関連が示された。4年生では他学年に比べて関連が示された箇所が多く、2年生・3年生で示された特徴に加えてボランティアやアルバイトといった活動も学士力等の伸びと関連を示していた。

表6-1 学士力等の伸びと諸活動時間の関連 1年生

	授業時間	予復習時間	予復習以外 学修時間	部活サークル 時間	ボランティア 時間	アルバイト 時間	新聞ニュー ス時間	キャリア形 成時間
知識・理解1 多文化・異文化に関する知識	.03	.07	.07	.19**	.16**	-.02	.11*	.12**
知識・理解2 人類の文化・社会と自然に関する知識	.01	.06	.08	.19**	.11*	-.05	.11*	.12**
知識・理解3 社会や人生上の問題の解決に生かせる知識	.08	.10*	.01	.19**	.09*	-.02	.09*	.01
知識・理解4 自律・自立した学習を続けていく知識	.05	.13**	.08	.17**	.10*	-.02	.13**	.06
汎用的技能1 話をよく聞き伝えたいことを表現できる	.03	.10*	.10*	.17**	.14**	.04	.11*	.06
汎用的技能2 尊重しながらコミュニケーションをとることができる	.06	.08	.05	.15**	.12**	.00	.08	.03
汎用的技能3 レポートを作成することができる	.00	.10*	.06	.14**	.05	-.07	.08	.05
汎用的技能4 表やグラフを用いることができる	-.04	.05	.10*	.17**	.11*	-.05	.09	.06
汎用的技能5 ICTを用いて情報収集ができる	.05	.08	.01	.08	.09*	-.06	.02	.03
汎用的技能6 ICTを用いて過程や成果を表現できる	.02	.04	.08	.17**	.13**	-.01	.06	.07
汎用的技能7 多角的かつ論理的に分析できる	.00	.08	.07	.14**	.14**	.01	.06	.06
態度・志向性1 自らを律して行動できる	.03	.06	.07	.14**	.07	-.03	.04	.12**
態度・志向性2 他者と協調・協働して行動できる	.04	.09*	.05	.16**	.14**	-.04	.04	.05
態度・志向性3 良心と社会の規範にしたがって行動できる	.02	.08	.03	.09*	.09*	-.13**	.05	.00
態度・志向性4 社会の一員として、積極的に関与できる	.05	.07	.06	.20**	.10*	.00	.10*	.11*
態度・志向性5 キャリア形成に取り組むことができる	.02	.07	.08	.16**	.08	-.01	.09*	.09*
創造的思考力1 総合的に活用して学習活動できる	.00	.08	.08	.16**	.11*	-.04	.16**	.10*
創造的思考力2 問題の発見を楽しんだりできる	-.02	.06	.08	.14**	.12**	-.04	.12**	.07
創造的思考力3 問題について解決へ導くことができる	-.01	.12**	.08	.18**	.13**	-.04	.06	.13**
専門性1 学科の専門的な知識が身に付いた	.10*	.12**	.01	.09	.02	-.11*	.04	-.03
専門性2 学科の専門的な技術や技能が身に付いた	.10*	.14**	.02	.19*	.01	-.11*	.03	-.02
専門性3 学科が目指す態度・志向性・倫理観が身に付いた	.09*	.11*	.03	.14**	.07	-.08	.07	.02
教育目標 学科が目指す教育目標に近づいた	.01	.06	.05	.21**	.07	-.05	.05	.06
意欲1 学習に意欲的に取り組むことができる	.04	.16**	.09*	.13**	.10*	-.07	.07	.08
意欲2 教員・友人と意欲的に関わることができる	.10*	.09*	.00	.15**	.09*	-.04	-.02	.01

表中数値はスピアマンの順位相関係数

表6-2 学士力等の伸びと諸活動時間の関連 2年生

	授業時間	予復習時間	予復習以外 学修時間	部活サーク ル時間	ボランティア 時間	アルバイト 時間	新聞ニュー ス時間	キャリア形 成時間
知識・理解1 多文化・異文化に関する知識	.11	.11	.05	.14	.11	.03	.03	.13
知識・理解2 人類の文化・社会と自然に関する知識	.05	.12	.05	.06	.06	.06	.18*	.13
知識・理解3 社会や人生上の問題の解決に生かせる知識	.10	.13	.10	.03	.14	.01	.08	.16*
知識・理解4 自律・自立した学習を続けていく知識	.02	.21**	.07	.07	.09	.00	.06	.15*
汎用的技能1 話をよく聞き伝えたいことを表現できる	.04	.17*	.09	.10	.16*	.02	.08	.22**
汎用的技能2 尊重しながらコミュニケーションをとることができる	.19*	.17*	.09	.14	.18*	.02	.04	.10
汎用的技能3 レポートを作成することができる	-.01	.10	.01	.04	.01	.05	.06	.20**
汎用的技能4 表やグラフを用いることができる	-.06	.13	.03	-.06	.00	-.05	.11	.15*
汎用的技能5 ICTを用いて情報収集ができる	-.06	.14	.00	.01	.02	-.06	.11	.12
汎用的技能6 ICTを用いて過程や成果を表現できる	.05	.09	.03	-.11	.02	.00	.07	.20**
汎用的技能7 多角的かつ論理的に分析できる	.02	.09	.09	.03	.08	-.07	.08	.22**
態度・志向性1 自らを律して行動できる	-.05	.08	.00	.04	.06	-.01	.04	.14
態度・志向性2 他者と協調・協働して行動できる	.05	.09	.06	.05	.06	.00	.03	.18*
態度・志向性3 良心と社会の規範にしたがって行動できる	.06	.17*	.11	.08	.06	-.09	.03	.13
態度・志向性4 社会の一員として、積極的に関与できる	-.06	.09	.00	.06	.12	.04	.05	.18*
態度・志向性5 キャリア形成に取り組むことができる	-.04	.07	.12	-.07	.14	.02	.09	.26**
創造的思考力1 総合的に活用して学習活動できる	.02	.06	.09	.03	.08	.05	.12	.23**
創造的思考力2 問題の発見を楽しんだりできる	-.04	.04	.08	.03	.11	.04	.13	.20**
創造的思考力3 問題について解決へ導くことができる	.03	.09	.06	.02	.11	.06	.19*	.27**
専門性1 学科の専門的な知識が身に付いた	.03	.18*	.10	-.02	.04	-.10	.05	.20**
専門性2 学科の専門的な技術や技能が身に付いた	.03	.19*	.10	-.07	.04	-.07	.03	.17*
専門性3 学科が目指す態度・志向性・倫理観が身に付いた	.01	.12	.07	-.02	.11	-.03	.08	.15*
教育目標 学科が目指す教育目標に近づいた	-.07	.07	.10	-.02	.00	-.04	.07	.18*
意欲1 学習に意欲的に取り組むことができる	-.02	.18*	.12	-.05	.07	-.16*	.07	.21**
意欲2 教員・友人と意欲的に関わることができる	.06	.19*	.23**	.05	.14	-.01	.03	.11

表中数値はスピアマンの順位相関係数

表6-3 学士力等の伸びと諸活動時間の関連 3年生

	授業時間	予復習時間	予復習以外 学修時間	部活サーク ル時間	ボランティア 時間	アルバイト 時間	新聞ニュー ス時間	キャリア形 成時間
知識・理解1 多文化・異文化に関する知識	.11	.12	.18*	.12	.17	.06	.13	.08
知識・理解2 人類の文化・社会と自然に関する知識	.04	.14	.18*	.08	.18*	-.08	.05	-.04
知識・理解3 社会や人生上の問題の解決に生かせる知識	-.02	.13	.08	.09	.18*	-.01	.11	.08
知識・理解4 自律・自立した学習を続けていく知識	-.05	.16	.12	.07	.22*	-.07	-.01	-.03
汎用的技能1 話をよく聞き伝えたいことを表現できる	-.12	.05	.05	.09	.21*	-.05	.08	-.10
汎用的技能2 尊重しながらコミュニケーションをとることができる	-.08	.05	.03	.11	.15	.01	.08	-.03
汎用的技能3 レポートを作成することができる	-.07	.20*	.14	.12	.12	.08	.00	-.01
汎用的技能4 表やグラフを用いることができる	-.06	.22*	.11	.10	.11	-.11	.06	.09
汎用的技能5 ICTを用いて情報収集ができる	-.08	.16	.12	.05	.10	-.01	.04	.03
汎用的技能6 ICTを用いて過程や成果を表現できる	.00	.18*	.07	.02	.08	-.04	.03	.03
汎用的技能7 多角的かつ論理的に分析できる	-.10	.09	.02	.08	.15	.05	.17	-.01
態度・志向性1 自らを律して行動できる	-.09	.05	.10	.02	.05	-.12	.07	-.08
態度・志向性2 他者と協調・協働して行動できる	-.07	.10	.07	.12	.23*	-.05	-.01	-.04
態度・志向性3 良心と社会の規範にしたがって行動できる	-.01	.14	.06	.18*	.12	-.04	.11	-.04
態度・志向性4 社会の一員として、積極的に関与できる	-.10	.03	-.01	.11	.23**	.06	.09	.02
態度・志向性5 キャリア形成に取り組むことができる	-.14	.16	-.01	.10	.25**	-.06	.02	.05
創造的思考力1 総合的に活用して学習活動できる	-.03	.19*	.11	.10	.25**	-.05	.12	.07
創造的思考力2 問題の発見を楽しんだりできる	-.05	.16	-.01	.16	.21*	-.01	.15	.07
創造的思考力3 問題について解決へ導くことができる	-.13	.12	.11	.06	.22*	-.02	.09	-.06
専門性1 学科の専門的な知識が身に付いた	.03	.08	-.02	.10	.15	-.04	-.13	-.02
専門性2 学科の専門的な技術や技能が身に付いた	-.02	.09	-.03	.08	.17	-.05	-.10	-.07
専門性3 学科が目指す態度・志向性・倫理観が身に付いた	-.10	.12	-.03	.11	.13	-.04	.01	-.09
教育目標 学科が目指す教育目標に近づいた	-.11	.13	.04	.11	.19*	-.13	.10	.00
意欲1 学習に意欲的に取り組むことができる	-.09	.15	-.03	.08	.20*	-.12	.01	-.03
意欲2 教員・友人と意欲的に関わることができる	-.04	.12	-.02	.15	.11	-.03	.10	-.04

表中数値はスピアマンの順位相関係数

表6-4 学士力等の伸びと諸活動時間の関連 4年生

	授業時間	予復習時間	予復習以外 学修時間	部活サーク ル時間	ボランティア 時間	アルバイト 時間	新聞ニュー ス時間	キャリア形 成時間
知識・理解1 多文化・異文化に関する知識	.10	.14	.18*	.14	.17	.19*	.31**	.29**
知識・理解2 人類の文化・社会と自然に関する知識	.13	.17	.17	.08	.27**	.12	.29**	.25**
知識・理解3 社会や人生上の問題の解決に生かせる知識	.11	.25**	.16	.13	.30**	.14	.23**	.34**
知識・理解4 自律・自立した学習を続けていく知識	.08	.10	.16	.17	.24**	.22*	.16	.20*
汎用的技能1 話をよく聞き伝えたいことを表現できる	.09	.12	.12	.16	.26**	.17	.13	.29**
汎用的技能2 尊重しながらコミュニケーションをとることができる	.07	.09	.04	.24**	.22*	.23**	.20*	.21*
汎用的技能3 レポートを作成することができる	.06	.09	.12	.29**	.32**	.13	.10	.26**
汎用的技能4 表やグラフを用いることができる	.04	.17	.11	.22*	.16	.04	.10	.15
汎用的技能5 ICTを用いて情報収集ができる	.15	.26**	.16	.20*	.18	.11	.24**	.29**
汎用的技能6 ICTを用いて過程や成果を表現できる	.15	.14	.13	.17	.17	.12	.10	.20*
汎用的技能7 多角的かつ論理的に分析できる	.11	.12	.17	.25**	.29**	.12	.14	.34**
態度・志向性1 自らを律して行動できる	.07	.09	.15	.10	.17	.19*	.15	.22*
態度・志向性2 他者と協調・協働して行動できる	.06	.15	.17	.21*	.20*	.13	.18*	.30**
態度・志向性3 良心と社会の規範にしたがって行動できる	.09	.09	.09	.12	.18*	.18*	.06	.21*
態度・志向性4 社会の一員として、積極的に関与できる	.15	.17	.15	.13	.29**	.20*	.21*	.30**
態度・志向性5 キャリア形成に取り組むことができる	.08	.13	.16	.22*	.26**	.18*	.12	.22*
創造的思考力1 総合的に活用して学習活動できる	.16	.19*	.20*	.12	.22*	.21*	.12	.26**
創造的思考力2 問題の発見を楽しんだりできる	.12	.11	.13	.13	.17	.22*	.14	.24**
創造的思考力3 問題について解決へ導くことができる	.08	.15	.12	.19*	.25**	.14	.08	.17
専門性1 学科の専門的な知識が身に付いた	.22*	.20*	.22*	.14	.23*	.17	.15	.33**
専門性2 学科の専門的な技術や技能が身に付いた	.19*	.16	.12	.15	.17	.21*	.20*	.27**
専門性3 学科が目指す態度・志向性・倫理観が身に付いた	.13	.08	.06	.16	.19*	.23**	.14	.23*
教育目標 学科が目指す教育目標に近づいた	.20*	.12	.05	.19*	.23*	.19*	.10	.12
意欲1 学習に意欲的に取り組むことができる	.09	.16	.13	.23*	.21*	.11	.13	.15
意欲2 教員・友人と意欲的に関わることができる	.07	.04	-.04	.13	.18*	.19*	.06	.17

表中数値はスピアマンの順位相関係数

7. 大学及び所属学科への満足度を説明する要因の検討

大学への満足度及び所属学科への満足度を説明する要因を検討するため、それぞれを被説明変数とした重回帰分析を行った。説明変数には、学士力等 25 項目を合計して尺度化したもの(以下、学士力等)、大学生活での悩み・不安 5 項目を合計して尺度化したもの(以下、不安)、学習の満足度 13 項目を合計して尺度化したもの(以下、学習満足)、学生生活支援 14 項目のうち特に「利用していない」という回答が全学年で多かった「経済的支援、シャトルバス、学生寮」の 3 項目を除く 11 項目を合計して尺度化したもの(以下、生活支援満足)を用いた。

まず大学への満足度を被説明変数とした重回帰分析の結果(表 7-1)、どの学年においても不安は大学満足と関連を示さなかった。そして1年生と4年生が同様の結果を示し、学習満足と生活満足の両方が大学満足へと正に関連する(大学での学習と大学からの学生生活支援に満足しているものの大学への満足度が高い)ことが示された。また、所属学科への満足度を被説明変数とした重回帰分析の結果(表 7-2)、学習満足が所属する学科への大学生活への満足度と正に関連することが示された。

表7-1 大学満足度を被説明変数とした重回帰分析結果

	説明変数の偏回帰係数				決定係数	人数
	学士力等	不安	学習満足	生活支援満足		
1年生	.06	.00	.56**	.23*	.63	133
2年生	.13	.00	.86**	-.15	.70	112
3年生	.29*	-.11	.12	.40**	.58	57
4年生	.00	-.05	.32*	.37**	.43	78
全学年	.10*	-.03	.49**	.23**	.58	330

** p<.01 * p<.05

表7-2 学科満足度を被説明変数とした重回帰分析結果

	説明変数の偏回帰係数				決定係数	人数
	学士力等	不安	学習満足	生活支援満足		
1年生	.15	-.01	.46**	.26**	.63	133
2年生	.18	-.10	.59**	-.03	.58	63
3年生	.25	-.19	.30	.11	.45	58
4年生	.20	.08	.41**	.06	.30	78
全学年	.19**	-.04	.48**	.11	.53	332

** p<.01 * p<.05